

試合後、笑顔で質問に答える
八戸学院光星の仲井宗基監督
＝27日、弘前はるか夢球場



光星・仲井監督 一問一答

27日の全国高校野球選手権青森大会決勝で、昨夏と同一カードとなった八戸工大一の八戸勢対決を制し、2年連続12度目

手たちがよくやってくれた」とき物だと選手たちに言い聞かせたが、相手投手は素晴らしい投手で、なかなか打てなかった。タイブレークまでもつれると、

「チームをまだまだ強くする」

の優勝を果たした八戸学院光星の仲井宗基監督(53)。延長タイブレークまでもつれる激闘を終え、「本当に苦しかったが、選

先発の洗平比呂選手が序盤にあとを運。勝たせていただいただけ。大会全体を振り返っていろいろな展開の試合がある

中で、粘り強く、辛抱強くプレーできるたくましさは少しずつだが、付いてきた。ただ、ここがゴールではない。やっとスタートラインに立っただけ。甲子園大会の本番までに、チームをまだまだ強くする。

昨年仙台育英(宮城)が東北で初めて、甲子園大会を優勝したが、目指すのは一戦必勝。先は考えない。(聞き手・林泰輔)